



「日向高校におけるキャリア教育」

宮崎県立日向高等学校 校長 久保田 一史



本校は一昨年度より日向市と連携協定を締結し、市とキャリア教育支援センターに協力をいただきながら、フロンティア科において、課題型学習に取り組んでいます。『元気な』日向市「未来創造戦略」に基づき8つの研究テーマを設定し、グループごとに研究した内容を市へ提案しています。市役所や市内の企業及び支援センター等のメンター(指導助言者)8名の皆様には大変お世話になり、成果の発表まで行うことができました。その後、実際に提言したものが具体化され実現したのものもあります。今年度も宮崎大学等の協力も得ながら、12月に中間発表を行いました。問題点を解消し、3月に最終発表を行う予定です。

また、1、2年生全員に向けての『職業・夢講座』では、進路意識の高揚を目的に、地元で活躍されている24業種の方々に職業選択に役立つ講話をいただき、「気づき」の場の提供を行ったところです。ふるさとを愛し日向の未来を支える人材育成のためにも、今後ともキャリア教育を積極的に推進していこうと思います。

「キャリア教育で思うこと」

株式会社マルイチ 代表取締役会長 高木 亮輔



年末、先日のキャリア教育報告会とキャリア教育協力事業所の会に参加していた日向高校1年生3名が訪ねてまいりました。キャリア教育に従っての質問がありました。

目的は?。地元で若い人たちに残って欲しいのですが、日向の子どもたちが就職するまでに社会とはどんなものか、仕事とは、働くとはなど、少しでも知識を持ってもらって、いざ就職を決めるときに自分なりの判断ができるようになってほしいと思うからです。就職は人生の大半を左右する大切なこと。自分の判断力を身につけてほしいのでと答えました。

しかし、いつの日か日向に帰ってほしい。両親や家族親戚、友達の絆こそ、人間としての幸せです。日向は日本一住みやすい街です。働くのもみんなが居る地元で貢献して欲しい。

そして、終わりに皆の望みはと聞きましたら、元気な地元企業が増えて欲しいと言われました。私たちの責任です。地元で回せる経済の仕組みを構築し、活気ある日向市を目指します。

『働く事=人に喜んでもらう事』を伝えたくて

DANBO*DELI 代表 吉川 千明



このお話を聞いてから最初に悩んだ事は、小学生の子供達に「働く事」をどのように伝えるべきか?という事でした。

まず準備した資料は「13歳のハローワーク」という本でした。子供向けの言わばお仕事大辞典として約1035種類のお仕事を紹介している本です私自身こんなに沢山の職種がある事に大変驚きました。子供達はそのどれも選択する事の出来る可能性を持っているのだと思いながら目の前にいる子供達の将来の選択を思うと、とても責任のある立場でもあったと感じました。

私の考える「働く」という事の本質は困っている事、求めている事、必要な物、そのサービスや技術など人の数だけ必要とするニーズがあり、そのニーズに対して相手が満足を得て「ありがとう」という感謝の気持ちの対価=お金を得る事それが「働く事」という考え方ではないかと思っています。そのどの職業も誰かに必要とされているからこそ、それだけの職業があります。そしてどんな職業を選択しても必ず意味があるのです。

大人になれば色々な壁が待ち受けていて自身を失くしてしまう出来事も数多くあると思います。そんな時は今までもらった「ありがとう」の言葉を糧に豊か実り多い将来を過ごして欲しいと思っています。

「日向の子どもはみな宝」

日向市教育委員会 学校教育課長 小林 英明



奈良時代を代表する万葉の歌人山上憶良の歌に「銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも」という歌がある。「金銀財宝も子どもという宝に及ぶことがあろうか」という意味だが、いつの時代も、そして親にとっての我が子はもちろんのこと、地域にとっても、自治体や国にとっても子どもは宝である。

キャリア教育を推進する上においても、そういう宝である子どもを皆で大切に育てたいという強い思いから、「日向の大人はみな子ども達の先生」というフレーズが生まれたのではないかなと思う。

日向市では、本年4月から市内全部の小中学校で、地域と連携し学校を運営していくコミュニティスクールを導入すべく準備を進めており、キャリア教育とともに、子ども達の成長を支えていく日向市の教育の柱として取り組むこととしている。

日向の宝である子ども達が多様な生き方や価値観に触れる中で、学びを成長に変え、将来の日向を担い、また、広い世界に羽ばたく人材として活躍できるよう願うと共に、その「宝」が少しでも輝けるようサポートできる大人でありたいと思う。



平岩小中学校

平岩小中学校 「職業人講話」
1月16日(水)8:15～9:00

当日は参観日。5・6年生が2グループに分かれ、長江保育園の保育士宇藤茜弓さんとビストロ南蛮亭の小出邦彦さんから「仕事のやりがいや苦労」「就きたいと思ったきっかけ」などを語りかけ、児童から質問を受けた。



保育士 宇藤 茜弓さん



店長 小出 邦彦さん

日向ひまわり支援学校

日向ひまわり支援学校「学校見学会」
1月22日(火)10:00～11:45

高等部の就労に向けての取組としての校内実習、産業現場等における実習の説明のあと、「流通サービスチャレンジ検定」の様子を見学。参加者は22企業事業所福祉施設から33名でした。



学校からの説明

キャリア教育推進連携シンポジウム

1月18日(金) 東京オリンピックセンター
日向市教育委員会
文部科学大臣賞 受賞

この日、第12回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等の部門でこれまでの優れた推進活動が認められ、日向市教育委員会が文部科学大臣賞を受賞。一昨年の日向商工会議所、財光寺小学校、昨年の大王谷学園、南日本ハム㈱に続き、部門は違いますが3年連続の受賞となりました。



表彰式

12の受賞団体によるポスターセッションがホール内外で実施され各々の所で参加者と意見交換をして研鑽し合った。



ポスターセッション

よのなか先生
研修会

第17回
「よのなか先生」等
研修会のお知らせ

■とき 2019年5月20日(月)
■ところ 喜重会館 TEL 52-2670

- ①15:30～16:30 担当教職員研修会
- ②16:40～18:00 意見交換会
- ③18:10～19:00 「よのなか先生」研修会
- ④19:10～21:10 交流・懇親会